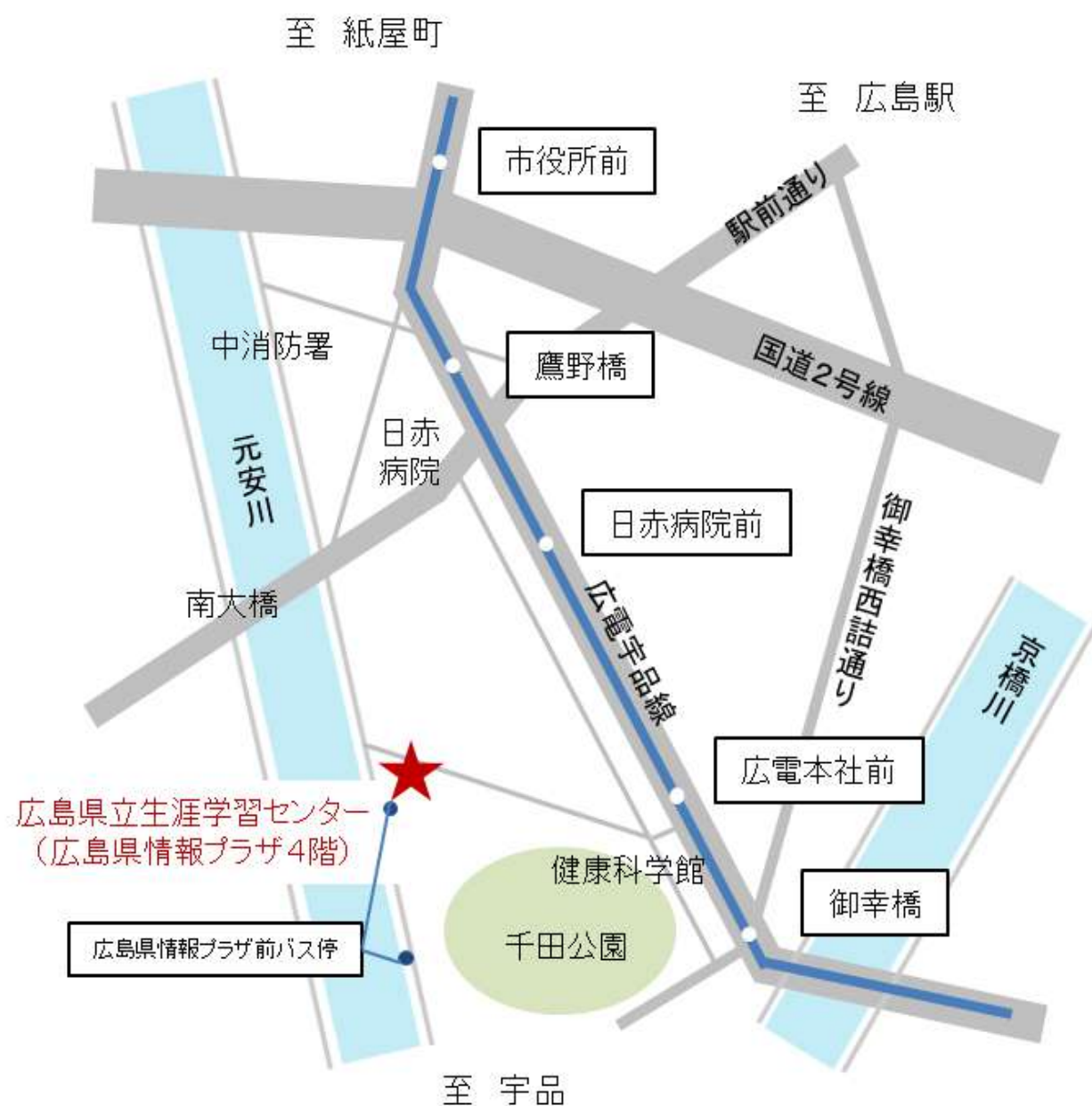


アクセス

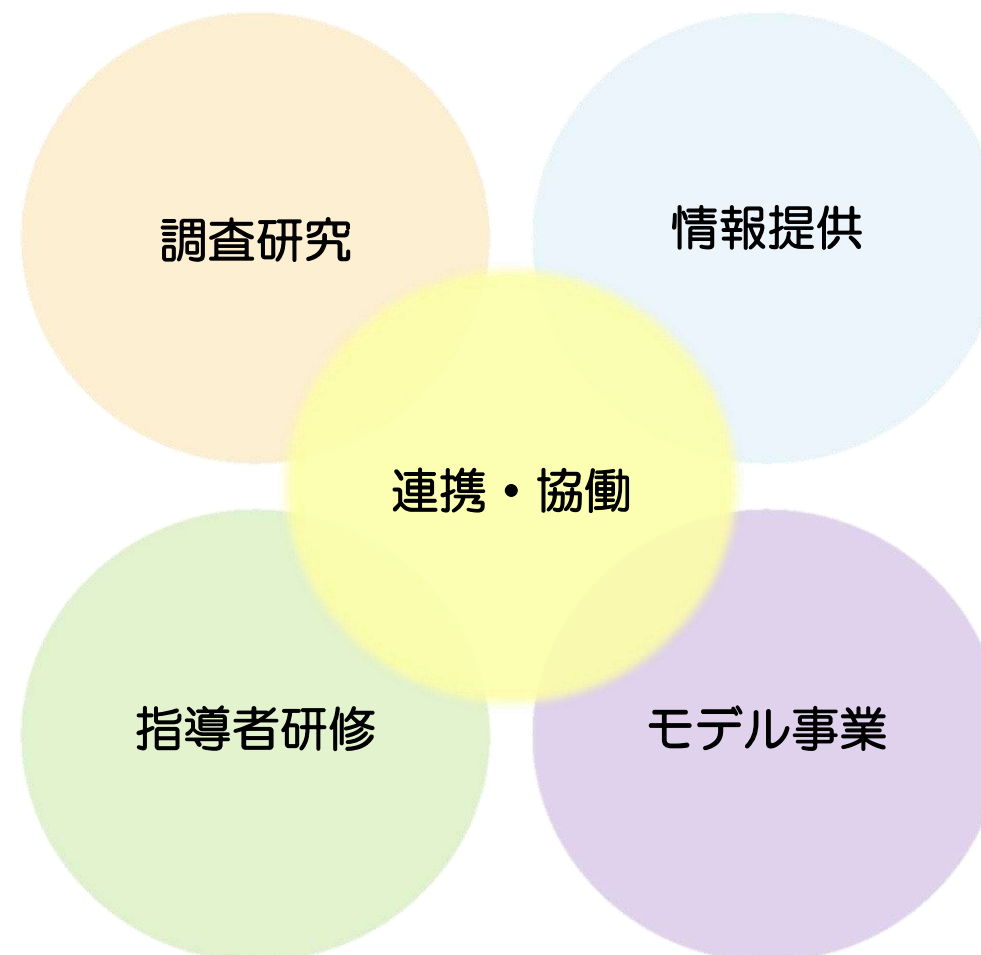


- 路線バス
広島バス 21-2号線(宇品線)広島港・プリンスホテル行(ベイシティ経由)
「広島県情報プラザ前」下車 徒歩1分
- 路面電車
広島港(宇品)行(紙屋町経由)「広電本社前」下車 徒歩8分

※駐車場は、広島県情報プラザ内の有料駐車場をご利用ください。
(30分以内無料, 以後30分ごとに150円)

広島県立生涯学習センター

機能と事業の御案内



広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47
TEL:082-248-8848 FAX:082-248-8840
MAIL: sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
H P: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

広島県立生涯学習センター機能と事業

活力ある人づくりと人を活かす社会づくりをめざして、県民の生涯学習活動を支援します。

調査研究

- 生涯学習支援方策調査研究
- ボランティア育成支援方策研究開発

指導者研修

- 指導者研修
- 生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修
 - 基礎研修
 - 学習プログラム研修
 - 社会教育主事等研修
(兼社会教育士フォローアップ研修)
 - 地域づくりのための学習プロジェクト立案研修
 - 地域課題対応研修支援(訪問型研修)
- 公民館等職員研修
- ボランティア・コーディネーター等研修
- コミュニティ・スクール/地域学校協働活動推進事業に係る研修
- 家庭教育支援事業に係る研修
- 専門職員等養成(資格取得)
社会教育主事講習[B]

連携・協働

- 社会教育関係団体との連携・協働
- 高等教育機関との連携・協働
- 広島県立図書館との連携・協働
- 社会教育士ネットワーク

情報提供

- WEBサイト運営・メルマガ配信
- 研修コンテンツ等開発

モデル事業

- 広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」支援事業
- 家庭教育支援事業
「親の力」をまなびあう学習プログラム
- 地域学校協働活動推進事業
大学生ボランティアチーム
「ワクワク学び隊」派遣

広島県生涯学習研究実践交流会

生涯学習・社会教育関係者が一堂に会して研究や実践、交流し、連携・協働のプラットフォームとして、広範なネットワークづくりを進めます。

学びを通じた

人づくり・つながりづくり・地域づくり

広島県立生涯学習センター 研修の御案内



社会教育を担う人材の育成・資質向上



市町職員等研修

- 生涯学習の基礎から学習プログラム、地域づくりプロジェクトの立案まで、多様な研修プログラム提供
- 住民の学びの支援に必要な知識技能習得
- 市町の個別課題に対応した訪問型研修

社会教育主事講習 [B]

- 社会教育に携わる専門的職員等の資質の向上等

ボランティア・コーディネーター等研修

- 家庭・地域の教育力向上につながる知識技能習得
- 情報交換の場を提供

広島県生涯学習研究実践交流会

- 連携・協働のプラットフォーム
- 広範なネットワークづくり

このような課題意識をお持ちの市町に！

- 新たに社会教育を担当する職員の育成を進めたい
- 専門的な支援を得ながら、職員研修を実施したい

- 地域学校協働活動コーディネーター等の研修を実施したい
- 先進事例を参考にしながら取組を進めたい
- 社会教育士の知見を地域づくり事業等に生かしたい

お問合せ

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ4階
 TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
 MAIL : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
 HP : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>



ばれっとひろしま



令和8年度 広島県立生涯学習センター研修

住民の学習活動の支援者として必要な知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

市町職員等研修

生涯学習振興・社会教育 行政関係職員等研修	基礎研修	生涯学習・社会教育の基礎知識の習得 主な対象 初めて社会教育行政を担当する職員等 【講師】 広島大学大学院 准教授 松田 弥花氏	5/22(金) 対面(東部)・オンライン
	学習プログラム研修	学習プログラムの企画・立案・評価能力の向上 主な対象 講座等を企画運営する職員等 【講師】 大分大学 基盤教育センター教授 岡田 正彦氏	① 5/28(木) オンライン ② 6/11(木) 対面(2会場) ③ 7/2(木) 対面(2会場)
	地域づくりのための 学習プロジェクト立案研修	地域づくり事業をコーディネートできる人材育成 主な対象 地域づくり事業等を企画運営する職員等 【講師】 広島修道大学 教授 山川 尚美氏	7/29(水) 対面(西部)・オンライン
	社会教育主事等研修 (兼 社会教育士フォローアップ研修)	最新の施策動向等の習得・ネットワークの構築 主な対象 社会教育主事、社会教育士、関係職員等 【講師】 明治学院大学 教授 坂口 緑 氏等	① 6/19(金) オンライン ② 7/10(金) 対面(西部) オンライン
	地域課題対応研修支援(訪問型研修) (市町等主催研修支援型・出前研修実施型)	市町研修の企画・運営を総合的に支援 主な対象 市町生涯学習振興・社会教育行政担当課等 【支援】 広島県立生涯学習センター社会教育主事等	随 時 対面・オンライン
公民館等職員研修 (広島県公民館連合会との共催)	公民館等職員の専門性の向上 主な対象 公民館等職員、市町関係課職員 【講師】 ① NPO法人 おむすび 理事長 大畑 伸幸氏	① 11/26(木) オンライン ② 12/2(水) 三原市 12/3(木) 大竹市 対面	
社会教育委員研修 (主催：広島県社会教育委員連絡協議会)	社会教育委員が一堂に会し、相互の連携を深める 主な対象 広島県・市町の社会教育委員等 【講師】 全国社会教育委員連合会 理事 大島 まな氏	6/2(火) 対面(大竹市)	

家庭・地域の教育力向上につながる知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

コーディネーター等研修 ボランティヤ

地域学校協働活動コーディネーター養成講座	地域と学校をつなぐコーディネーターの養成 主な対象 地域学校協働活動推進員等 【講師】 国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ氏 まちと学校のみらい代表理事 竹原和泉氏 等	① 6/29(月) } 対面・ ② 10/9(金) } オンライン
地域学校協働活動コーディネーター ステップアップ講座(兼)交流会	地域学校協働活動コーディネーターのスキルアップ 主な対象 コーディネーター養成講座修了者等 【講師】 (一社)まなびのみなと 代表理事 取釜 宏行氏	12/9(水) 対面・オンライン
アウトリーチ型家庭教育支援研修	家庭教育支援者としての資質・能力の向上 主な対象 家庭教育支援に携わる関係者 【講師】 安田女子大学 教授 津間 文子氏 【事例発表】 秋田県 男鹿市家庭教育支援チーム	9月上旬 対面(西部)・オンライン
「親の力」をまなびあう学習プログラム」 ファシリテーターステップアップ研修	親プロの企画・運営等の理解を深める 主な対象 親プロ ファシリテーター等 【講師】 調整中	11~12月 対面(東部)・オンライン

※家庭教育支援については、子育て支援・家庭教育支援研修会、家庭教育フォーラムも実施されます。詳細については、主催者である乳幼児教育支援センターから別途案内いたします。

養成専門

社会教育主事講習 [B] (広島会場) (主催：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)	開講科目(※分割履修可能) 生涯学習概論、社会教育経営論、 生涯学習支援論、社会教育演習	1/12(火)~2/17(水) (うち対面7日間)
---	--	------------------------------

連携・協働のプラットフォームとして、広範なネットワークづくりを推進します。

ネットワークづくり

広島県生涯学習研究実践交流会 (主催：日本生涯教育学会瀬戸内支部)	社会教育人材のネットワークづくり 主な対象 社会教育人材	3/6(土) 対面(西部)・オンライン
--	---------------------------------	------------------------

※内容・期日・方法等を変更する場合があります。最新情報・詳細はHPをご確認ください。

生涯学習センターの機能



指導者研修の基本的方向性

多様な主体との連携促進

首長部局等の多様な主体や人材と連携・協働しながら、地域づくりや現代的課題に対応できる人材の育成

地域における学びと実践の循環促進

学びと実践の循環を進めるために必要なコーディネート能力・ファシリテーション能力・プレゼンテーション能力の育成

地域コミュニティの基盤強化促進

地域コミュニティにおける学びを通じた社会教育活動をオーガナイズできる人材の育成

多様で継続的な学びの場の提供

対面・オンラインを効果的に活用し、最新の施策動向等をキャッチアップできる継続的な学びの場を提供

社会教育人材ネットワーク構築

研修をハブとして、世代や分野の枠を超えた社会教育人材のネットワークを構築し、実践知を相互に共有して、学び合いと知の循環を実現

社会教育人材をハブにした 人づくり・つながりづくり・地域づくり

県民一人ひとりと地域社会のウェルビーイングの向上に向けて、多様な主体と協働しながら学びと実践を循環させ、地域コミュニティの基盤を支え、社会的包摂を実現していく人材を育成します。

地域課題対応研修支援 (訪問型研修)

— 多様化する地域課題に対応した事業実施に係る市町の研修 (人材育成) を総合的に支援します —

市町等主催研修支援型 (市町等主導)



県立生涯学習センター職員が、市町等が実施する研修の助言 (企画、構成・内容) や資料提供、講義・演習における講師等、総合的に支援します。

出前研修実施型 (県立生涯学習センター主導)



県立生涯学習センター職員が、市町等の実情に応じた研修を企画し、実施要項や研修資料の作成、当日の講師、運営までを出前研修として実施します。

市町の実情・多様化する地域課題に対応した研修支援

- 市町等職員研修
- 社会教育委員研修
- 公民館等職員研修
- 家庭教育支援研修
- 地域学校協働活動コーディネーター研修
- その他、市町等の要望に応じた研修 など

内 容	市町等主催研修支援型	出前研修実施型
💡 企 画	市町等	県立生涯学習センター (市町等と連携)
📣 周知 (案内)	市町等 (社会教育施設等や関係機関・対象者への案内、受講者集約)	
🕒 当日の運営	市町等	県立生涯学習センター (協力:市町等)
💰 経費の負担	県立生涯学習センター職員に係る旅費は県負担 (その他は市町負担)	

このような課題意識をお持ちの市町等に！

県立生涯学習センターまで御相談・御連絡ください！



- 自市町等の課題意識に対応した研修を進めたい
- 個別の地域課題に対応した研修を実施したい
- 専門的な支援を得ながら、職員等の研修を進めたい
- 職員の体制等を踏まえ、計画的な資質向上研修を実施したい
- 研修の企画・立案にあたり、構成等について専門的な助言を得たい



お問合せ

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ4階
 TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
 MAIL : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
 HP : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>



はれっとひろしま



学びから地域課題解決を導く研修づくりをしませんか？

県立生涯学習センターでは、各市町等の生涯学習振興・社会教育行政推進のための人材育成を支援をしています。

ぜひ、県立生涯学習センターの地域課題対応研修支援を御活用ください。

県立生涯学習センター 生涯学習推進マネージャー 山川 肖美
(広島修道大学 教授)



呉市社会教育関係職員研修 (初級)

令和7年12月12日 (金) 14:00~16:00
令和8年 1月13日 (火) 14:00~16:00

◆研修のねらい

生涯学習・社会教育に係る用語解説や、関係職員に求められる役割等の基本的事項を理解する。



【テーマ】 生涯学習・社会教育の基本事項
生涯学習・社会教育の関係法令

- 講義「生涯学習・社会教育の基本事項」
交流「センター職員としてできること」
- 講義「生涯学習・社会教育の関係法令等について」
演習「現場の「困った！」を法令で解決しよう」



まちづくりセンターには、地域の重要な役割があると、改めて理解できた。(参加者)



業務の指針となる法令がピンポイントで示されていて、物事を進める際に常に確認したいと思った。(参加者)

廿日市市地域コーディネーター研修会

令和7年8月28日 (木) 14:00~16:00

◆研修のねらい

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進への理解を図るとともに、地域コーディネーターの役割について理解を深める。



【テーマ】 地域と学校が連携・協働した活動の充実

- 趣旨説明・活動紹介
「大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」について」
- 各協働本部の活動交流
「今までの活動の交流とこれからの活動に向けて」



活動されている方や先生方との交流で、様々な方向から考える一助となった。(参加者)



他の地域の話が聞けて、やってみたいと思う取組があった。(参加者)

安芸郡社会教育委員研修会

令和7年10月24日 (金) 13:30~16:30

◆研修のねらい

国や県、市の動向を踏まえて、社会教育委員の役割について理解し、今後の活動や取組の方向性を検討する。



【テーマ】 社会教育委員の役割理解
今後の活動や取組の方向性検討

- 講義・交流
国・県の動向と社会教育委員先進地事例
- 講義・ワークショップ
参加型学習について
「社会教育委員として何ができるのか？」



各町の話が聞けて、自分の町と同じであること、違っていることに気付く、とても参考になった。(参加者)



グループワークの時間が長いと思っていたが、実際にやってみると足りないくらいで、参加者も楽しそうに交流されていた。(町職員)

★その他、多数の支援実績(令和7年度19件、令和6年度23件、令和5年度12件)があり、支援した研修の様子や研修資料の一部をHPで紹介(公開)していますので、今後の研修の企画・立案、運営等の参考にしてください。



ぱれっとひろしま



令和8年度生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修 【地域課題対応研修支援（訪問型研修）】実施要項

1 趣旨

複雑・多様化する社会や地域の課題に対応した事業の充実に向けて、市町等の人材育成に係る研修の質的向上につながるよう、市町の社会教育主事、研修担当職員等と連携・協働しながら、研修の企画・運営を総合的に支援する。

本研修事業については、広島県立生涯学習センター（以下「本センター」という。）が実施する集合型研修を補完し、市町等の実情や課題に応じて現地で実施する個別課題対応的支援と位置付ける。

2 対象

各市町生涯学習振興・社会教育行政担当課等

3 研修支援の内容

市町等の実情や目的に応じて、次の類型から選択する。

(1) 市町等主催研修支援型

市町等が主体となって実施する研修について、本センターが企画段階から助言・支援を行うもの

- ア 研修プログラムの企画・運営に係る事前、事後の指導・助言
- イ 研修当日の指導・助言（講師、運営支援）
- ウ 研修コンテンツの提供
- エ その他、研修の企画・運営に係る必要な支援

(2) 出前研修実施型

本センターが研修テーマを提示し、研修の企画から実施までを主導して行うもの

- ア 研修プログラムの提案
- イ 実施要項等の作成
- ウ 研修資料の作成
- エ 研修会の実施（講師）及び運営

4 訪問する職員等

広島県立生涯学習センター振興課 社会教育主事等

5 受講対象

(1) 市町生涯学習振興・社会教育行政関係職員等（※）

※生涯学習振興・社会教育行政担当課職員、社会教育主事・生涯学習センター職員、公民館・公民館類似施設（コミュニティセンター等）職員、地域づくりや啓発事業・講座等の企画運営を担当する職員等

（例）地域リーダーの育成やまちづくりワークショップを担当する地域政策課職員、子育て講座や高齢者対象の講座を担当する福祉課職員、地域おこし協力隊等

(2) 社会教育委員

(3) 地域ボランティア・コーディネーター、社会教育士、親プロフェシリテーター

(4) 学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員、地域学校協働活動コーディネーター等

6 研修の構成・内容

研修の構成や内容は市町等の実情や課題に応じて個別に調整するが、主な研修プログラムの例は次のとおり。詳細は、別紙「地域課題対応研修支援（訪問型研修）プログラム（例）一覧」を参照。

- ・ 生涯学習・社会教育の基礎
- ・ 学習プログラム開発
- ・ 「親の力」をまなびあう学習プログラム」の趣旨及び模擬体験
- ・ 社会教育委員の役割
- ・ コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

7 研修実施までの基本的な流れ

(1) 「研修支援申込書」の提出

実施希望市町担当課等は、実施予定日の2か月前までに、別紙様式「研修支援申込書」に必要な事項を記入し、メールで提出する。

(2) 研修支援実施の調整

「研修支援申込書」を提出した市町等に対して、申込状況により実施の調整を行う。

(3) 研修プログラムの企画

「研修支援申込書」をもとに、電話・メール・面談により、申込内容を改めてヒアリングし、研修プログラムの企画に係る助言・情報提供や、検討・決定を行う。

(4) 研修運営支援・実施

本センター職員が訪問し、研修当日の講師、コーディネーター等を務める。

また、市町職員等（社会教育主事等）が当日の講師等を担当する場合は、本センター開発の研修コンテンツデータ（読み原稿入りのパワーポイント資料や演習ワークシート等）を提供することも可能（課題や実情に応じてアレンジ可）。

(5) 研修終了後のアフターフォロー

必要に応じて、「振り返りアンケート」の分析等をもとに、次回以降の改善・発展及び市町等の主体的な研修実施体制の構築に向けて支援する。

8 類型別の事務分担

事務内容	市町等主催研修支援型	出前研修実施型
会場の確保	市町等が確保	
研修プログラムの企画	市町等が企画	市町等の状況を聴取して県が企画
参加者の募集及び調整	市町等が実施	
会場・機材の設営	市町等が設営（県機材持参可能）	市町等と協力（県機材持参可能）
当日の運営	市町等が運営	県が運営
振り返りアンケート	県が様式を作成し、市町等から提出	
経費負担	本センター職員旅費は県が負担 その他の経費は原則市町等負担	

9 申込先及び問合せ先

広島県立生涯学習センター振興課

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話：082-248-8848 メール：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

令和8年度生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修【地域課題対応研修支援（訪問型研修）】
研修支援申込書

資料2-3

提出（記入）日

令和8年〇月〇日

1 基本情報（御担当者等）

市町等				所属				
担当者	職名				連絡先	電話		
	氏名					メール		

2 研修の内容（別紙：研修プログラム名一覧（例）から選択）

テーマ（プルダウン）	備考

3 研修支援の形態（別紙：実施要項参照）

形態（プルダウン）	備考

4 研修名（予定）

〇〇市〇〇研修会

5 会場（予定）

〇〇市〇〇会館〇〇会議室

6 対象（予定）

7 参加人数（予定）

〇人程度

8 日程（予定）

第1希望		第2希望		第3希望	
実施日	〇月〇日（〇）	実施日	〇月〇日（〇）	実施日	〇月〇日（〇）
時間	00:00~00:00	時間	00:00~00:00	時間	00:00~00:00

9 研修内容（構成・内容・要望等）

10 その他（連絡事項等）

令和8年度生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修 【地域課題対応研修支援(訪問型研修)】プログラム一覧(例)

広島県立生涯学習センター

No.	テーマ	※主な対象				内容	
		① 職員	② 社教委員	③ 地域ボラ	④ 地域学校	項目	主な内容
1	【生涯学習・社会教育の基礎Ⅰ】 「生涯学習・社会教育」の基本事項	○				講義	「生涯学習」や「社会教育」についての用語解説や関係職員に求められる役割等の基本的な事項を学びます。
						演習	地域課題や業務上の課題等に応じたテーマで意見交流を行います。
2	【生涯学習・社会教育の基礎Ⅱ】 生涯学習・社会教育関係法令	○				講義	自分たちの仕事の根拠となる、生涯学習・社会教育関係の法令等を学びます(初任者向け)。
						演習	地域課題や業務上の課題等に応じたテーマで意見交流を行います。
3	生涯学習振興・社会教育行政 関係職員の役割について	○				講義	これからの生涯学習振興・社会教育行政関係職員等に期待されている役割や、職員が身に付ける必要がある基本的な資質・能力について、グループ演習を通じて学びます。
						演習	
4	【学習プログラム開発の基礎Ⅰ】 学習プログラムの企画・立案	○				講義	学習プログラムを企画・立案する上での課題把握や目標設定、プログラム展開等について学びます。
						演習	地域課題に応じた学習プログラムの企画・立案を行います。
5	【学習プログラム開発の基礎Ⅱ】 学習プログラムの評価・リデザイン	○				講義	学習プログラム開発における評価・改善(リデザイン)の理論や手法を学びます。
						演習	既存の事業や新規開発した学習プログラムの相互評価・改善(リデザイン)を行います。
6	参加型学習の実際と ファシリテーションの基礎	○	○	○	○	講義	参加型学習の理論やファシリテーションの基礎的な手法について、「ワールド・カフェ」等を体験しながら学びます。
						演習	
7	「親の力」をまなびあう学習 プログラムの趣旨及び模擬体験	○	○	○	○	講義	家庭教育支援の参加型学習「親の力」をまなびあう学習プログラム(親プロ)の体験を通して、その趣旨やファシリテーターの役割等について学びます。(「親プロ」ファシリテーターの研修や交流会向けにアレンジすることも可能です。)
						演習	
8	社会教育委員の役割	○	○	○	○	講義	社会教育委員の役割や期待される取組等について学びます。
						演習	地域課題に応じたテーマで意見交流を行います。
9	アウトリーチ型家庭教育支援	○	○	○	○	講義	アウトリーチ型家庭教育支援について学びます。
						演習	家庭教育を支援する基盤の形成に向けて、家庭教育支援チームのスキル向上について学びます。
10	コミュニティ・スクールと 地域学校協働活動の一体的推進	○	○	○	○	講義	地域学校協働活動コーディネーターの役割と意義について学びます。
						演習	学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進における主体的な運営(協働)のスキルについて学びます。

○ 研修プログラムは一例で相談内容や地域課題等に応じてアレンジが可能です。その他、このリストにない研修を希望する場合は、広島県立生涯学習センターまで御連絡(御相談)ください。

○ 研修コンテンツの一部や過去の研修の様子を広島県立生涯学習センターのHPに掲載していますので参考にしてください。

広島県立生涯学習センター「ばれっと ひろしま」HP
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/houmongatakensyu.html>

○ 市町の社会教育主事等が講師を担当される場合は、研修コンテンツ(読み原稿入りのパワーポイント資料等)の提供も可能ですので、御連絡(御相談)ください。

広島版 「学びから始まる 地域づくりプロジェクト」 支援事業



事業目的



公民館等を「地域づくりの拠点」へ

住民にとって身近な公民館等が関係団体等と連携・協働して、**地域課題に対応した学習機会を提供し、地域づくりの活動を促進する拠点**としての役割を果たせるよう支援します！

コーディネートできる人材の育成

公民館等での活動を**コーディネートできる人材を育成し、住民の主体的・協働的な学びを通じた地域づくりの活動を促進**します！



市町等が活用しやすく
リニューアル！

- ☑ 特定の**段階**を選択した活用も可能
- ☑ 実情に応じて**期間**の選択も可能
- ☑ 申込書・報告書の負担も軽減

構想段階 (企画型①)

- ・プロジェクト**立案研修**
- ・**企画シート作成**支援



企画段階 (企画型②)

- ・実施**組織構築**支援
- ・実施**計画作成**支援



試行段階 (実施型①)

- ・プロジェクト**試行**実施の支援・振返り



実装段階 (実施型②)

- ・プロジェクト**本格**実施の支援・振返り



継続段階 (実施型③)

- ・プロジェクト**自走**実施の支援・振返り



県立生涯学習センターが
プロジェクトを支援！



- ☑ **専門職員**による伴走支援
- ☑ **研修・外部講師**の経費を支援

お問合せ

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ4階
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
MAIL : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
HP : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>



ばれっとひろしま



おぐに丸も応援！地域づくりビジョン発！小国地区活性化プロジェクト(小国地区振興協議会) 令和元年度～3年度 世羅町

◆目的◆

住民参画による地域づくりビジョンを策定・共有し、多世代が関わる持続可能で活力ある小国地区の地域づくりを推進する。

◆取組◆

- ・住民による意見交換会
- ・おぐに丸大学の開催 ペチャクチャタイム
- ・住民の声や地域実態を踏まえたビジョン案に対するパブリックコメント
- ・地域づくりビジョンの策定
- ・ビジョンに沿った事業の試行・実施

◆発展◆

策定した地域づくりビジョンを基に事業を展開し、若者参加と住民意識の向上を通じて、地域活性化と組織強化につなげる。

おぐに丸も応援！地域づくりビジョン発！小国地区活性化プロジェクト

地域の現状・課題 (今の地域)

- 人口減少の進行が地域の発展の妨げ
- 高齢化の進行が地域の活性化の妨げ
- 若者の定住・定住促進が地域の活性化の鍵
- 若者の定住・定住促進が地域の活性化の鍵

取組の概要

- 1. 若い世代も含めた多世代が小国地区の未来を語りながら意見交換を行い、協議を推進し、地域づくりのために必要かつ実現可能な「小国地区地域づくりビジョン」の策定と共有
- 2. 「小国地区地域づくりビジョン」を策定した事業の推進と共有

取組の概要

- 1. 若い世代も含めた多世代が小国地区の未来を語りながら意見交換を行い、協議を推進し、地域づくりのために必要かつ実現可能な「小国地区地域づくりビジョン」の策定と共有
- 2. 「小国地区地域づくりビジョン」を策定した事業の推進と共有

成果指標 (目的の達成度、進捗等)

- 【策定】 協議を推進し、地域づくりのために必要かつ実現可能な「小国地区地域づくりビジョン」の策定と共有
- 【実施】 若い世代も含めた多世代が小国地区の未来を語りながら意見交換を行い、協議を推進し、地域づくりのために必要かつ実現可能な「小国地区地域づくりビジョン」の策定と共有

東広島100歳大学 in 福富プロジェクト

令和元年度～3年度 東広島市

◆目的◆

体系的に「老い」を学び、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する。

◆取組◆

- ・自治協議会や関係団体と連携した地域ネットワークの構築
- ・地域センター(公民館)を拠点とした高齢者対象講座の実施
- ・既存事業と連携した「幸齢カフェ」の試行実施
- ・認知症予防や福祉制度等を学ぶ「100歳大学」の開講
- ・地域人材・大学・企業等を講師とした多様な学習機会の提供

◆発展◆

受講者が主体的に地域活動や社会貢献に参画し、学びの循環と地域ネットワークを広げる持続的な取組へ発展させる。

東広島100歳大学 (仮称) in 福富プロジェクト

地域の現状・課題 (今の地域)

- 人口減少、高齢化の進行が地域の発展の妨げ
- 高齢者の定住・定住促進が地域の活性化の鍵
- 高齢者の定住・定住促進が地域の活性化の鍵

取組の概要

- 1. 「老い」を体系的に学ぶ講座、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する
- 2. 体系的に「老い」を学ぶ講座、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する

取組の概要

- 1. 「老い」を体系的に学ぶ講座、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する
- 2. 体系的に「老い」を学ぶ講座、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する

成果指標 (目的の達成度、進捗等)

- 【策定】 体系的に「老い」を学ぶ講座、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する
- 【実施】 体系的に「老い」を学ぶ講座、仲間づくりや地域参画を通して、生きがいと健康づくりを実現する地域を形成する

絵本フェスタ<こどもが元気なまちづくりプロジェクト in きたひろ>

令和3年度～5年度 北広島町

◆目的◆

絵本を通じて親子の交流や多世代のつながりを生み、地域全体で子どもの健全育成と地域活力の向上を図る。

◆取組◆

- ・絵本を活用したまちづくり事例を学ぶ職員研修の実施
- ・地元劇団による芝居のYouTube配信
- ・「絵本」「こども」をテーマにした地域住民座談会の開催
- ・絵本フェスタ実行委員会の結成と企画会議の開催
- ・絵本フェスタの開催
- ・絵本作家による原画展・講演会の開催

◆発展◆

絵本フェスタを継続開催するとともに、高校生や地域住民の参画を広げ、協働による持続的なまちづくりへ発展させる。

絵本フェスタ<こどもが元気なまちづくりプロジェクト in きたひろ>

地域の現状・課題 (今の地域)

- 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ
- 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ

取組の概要

- 1. 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ
- 2. 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ

取組の概要

- 1. 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ
- 2. 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ

成果指標 (目的の達成度、進捗等)

- 【策定】 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ
- 【実施】 子育て世代の減少が地域の活性化の妨げ

広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」に取り組んで
(実際に取り組まれた市町担当者の声)

- ◎ビジョンが可視化できました。
- ◎3年計画を立てることで、担当者が変わってもプロジェクトをきちんと引き継ぎました。
- ◎次年度に向けての課題が明確化されます。
- ◎実施体制を立ち上げることで、コーディネータが育成されました。
- ◎団体等と連携・協働することの難しさと重要性を知ることができ、研修に臨む姿勢が変わりました。



ぱれっとひろしま



令和 8 年度
広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」支援事業 実施要項

1 趣旨

- (1) 地域住民にとって最も身近な学習・交流の活動拠点である社会教育関係施設等（公民館及び公民館類似施設（コミュニティセンター）等の社会教育関係施設）が行政（首長部局）や大学・企業・NPO、地域の関係機関・団体等と連携・協働して地域課題に対応した学習機会を提供し、学びを通じた地域づくりの活動を促進するための拠点として重要な役割を果たせるよう支援する。
- (2) 公民館等での活動をコーディネートできる人材（社会教育関係施設職員等）の育成を図ることにより、地域住民の主体的・協働的な学びを通じた地域づくりの活動を促進する取組を蓄積し、県全体へ波及させる。

2 主催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

3 実施市町の選定**(1) 事業申込**

市町は、実施市町として選定を受けたいときは、次の書類を広島県立生涯学習センター所長に提出する。

- ・「申込書（様式第 1 号）」
- ・「企画シート」（次の類型 A-1 を除く。）

(2) 事業類型

事業申込に当たっては、次の類型から希望するものを選択して明示する。また、いずれの類型を選択しても差し支えないこととするが、A-2 以降を選択する場合は、企画シートの調整支援も状況により実施する。

類型	段階	目的	主な支援内容	期間
A-1 企画型①	構想 段階	企画作り	地域づくりのための学習プロジェクト立案研修の実施 企画シート作成の支援	概ね 半年
A-2 企画型②	企画 段階	組織構築 計画作成	プロジェクト実施組織構築の支援 実施計画作成の支援	概ね 半年
B-1 実施型①	試行 段階	試行実施	プロジェクト試行実施の支援・振返り	概ね 1年
B-2 実施型②	実装 段階	本格実施	プロジェクト本格実施の支援・振返り	概ね 1年
B-3 実施型③	継続 段階	自走実施	プロジェクト自走実施の支援・振返り	概ね 1年

(3) 実施市町の決定

広島県立生涯学習センター所長は、提出された書類を審査した上で実施市町を決定し、申込みがあった市町に通知する。

4 実施市町の選定基準**(1) 対象課題**

地域住民と行政の協働による解決が可能で、かつ、地域住民の主体的な参画が期待される地域課題であること。

(2) 対象市町

社会や地域の課題解決に係る講座・事業の取組状況、市町の課題やニーズ、実施体制や専門的な職員の配置状況等を総合的に勘案し、4市町程度を選定する。

5 広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）の支援内容

実施市町の取組に対して、予算の範囲内で次の支援を行う。

- (1) 広島県公民館連合会との連携
本事業の実施に当たっては、広島県公民館連合会と連携して進める。
- (2) 社会教育関係施設等職員等研修の実施
A-1を選択した実施市町については、地域づくりのための学習プロジェクト立案研修を実施し、「広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」」（略称「ひろプロ」、以下「ひろプロ」という。）の企画・調整・運営を務める公民館等職員のプロジェクトの企画力やコーディネート力の向上を図る。
- (3) 取組の支援
社会教育主事等の専門的な職員が市町を訪問し、実施市町の職員（社会教育主事や社会教育関係施設職員等）への助言や取組の支援（実施体制の検討、関係機関との連携、研修会等の企画・実施及び成果整理等の支援）を行う。
- (4) 経費負担
 - ・地域づくりのための学習プロジェクト立案研修実施に係る報償費、旅費
 - ・広島県立生涯学習センター職員訪問に係る旅費
 - ・講師（アドバイザー）招聘に係る報償費、旅費

6 実施市町の実施内容

実施市町は次の組織を組織し、公民館等職員及び市町職員（社会教育主事等）は次の取組をコーディネートする。

- (1) 実施組織の構成
公民館等職員（地域づくりのための学習プロジェクト立案研修修了者等）、市町職員（社会教育主事及び地域課題に関する担当課職員等）、広島県立生涯学習センター職員（社会教育主事等）、地域住民等により構成する。
- (2) 取組の企画・検討等
対象課題の必要に応じて、次の取組の企画・検討等を行う。
 - ア 地域課題に関する広島県の担当課職員や広島県教育委員会の担当課職員等を招聘し、研修会を企画し実施する。
 - イ 地域課題の解決に必要な学びを提供するための講師（アドバイザー）を選定し招聘する。
 - ウ 講師（アドバイザー）による助言や参加者による熟議等とおおして、地域住民と行政の協働による課題解決のための事業開発の具体的方策を検討し決定する。
- (3) 事業の実践
実施組織において決定した具体的方策を、関係者が協働して実践する。
- (4) 経費負担
広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）負担経費を除く「ひろプロ」実践に係る経費（他事業の助成金活用等を含む。）

7 事業報告

事業を実施した市町は、当該年度末までに「事業報告書（様式第2号）」を広島県立生涯学習センター所長に提出する。

8 実施市町に関する情報発信等

実施市町の取組状況等を県全体へ波及させるため、ホームページによる情報発信や研修等を通じた情報提供を行う。

9 その他

この要項に定めるもののほか、事業の実施に必要な事項については、別に定める。

令和 8 年度



地域学校協働活動 コーディネーター

学びの輪、地域の和、未来へ繋ぐ



養成講座(全2回)

【対象】

- ◆地域学校協働活動推進員、学校運営協議会委員、地域学校協働活動コーディネーター等
(今後、活動を予定・検討されている方を含む)
- ◆行政職員
- ◆教職員(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校)
- ◆地域協働活動コーディネーター養成講座修了者(R5~R7)

第1回：6月29日(月)

地域学校協働活動 コーディネーター 役割・意義



国立教育政策研究所生涯学習政策研究部
総括研究官 志々田 まなみ

第2回：10月9日(金)

産学官連携 キャリア教育



啓啓大学ソーシャルシステムデザイン学部
教授 早田 吉伸
(産学官連携・研究推進センター長)

学校運営 教育課程



特定非営利活動法人まちと学校のみらい
代表理事 竹原 和泉
(文部科学省CS推進名誉マイスター)
★詳細は実施要項(別紙)を御参照ください。

ステップアップ講座 (兼)交流会

12月9日(水)

コーディネート ファシリテート マネジメント



一般社団法人まなびのみなど
代表理事 取釜 宏行
(文部科学省CSマイスター)

★詳細は実施要項(別紙)を御参照ください。

【対象】

- ◆養成講座対象者と同じ(上記参照)
+
- ◆地域協働活動コーディネーター養成講座修了者(R5~R8)

養成講座・ステップアップ講座(兼)交流会
(共通)

10:20~16:00

県内3会場同時開催

西部会場：広島県情報プラザ
東部会場：広島県尾道庁舎
北部会場：広島県三次庁舎
★オンライン(Zoom)受講可★

問合せ 広島県教育委員会 (コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進プロジェクトチーム)

広島県立生涯学習センター振興課(広島県情報プラザ4階)

電話：082-248-8848 ファクシミリ：082-248-8840

E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp



大学生ボランティアチーム

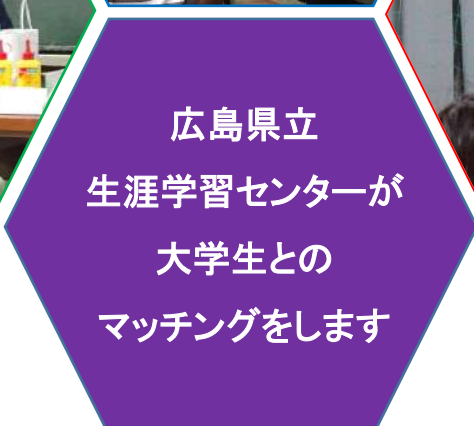
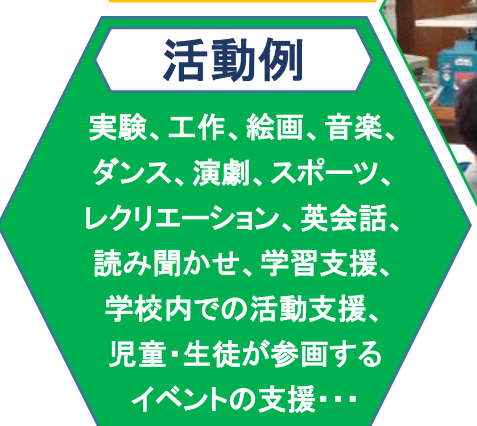
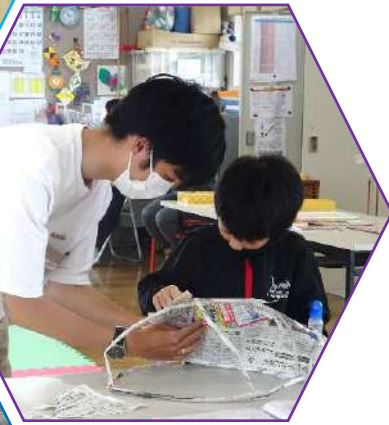
ワクワク学び隊

をご活用ください！

大学生ボランティアが創る、新しい体験・交流の場！

資料5-1

～県内各地で活用され、地域学校協働活動の充実につながっています！～



活動例

実験、工作、絵画、音楽、ダンス、演劇、スポーツ、レクリエーション、英会話、読み聞かせ、学習支援、学校内での活動支援、児童・生徒が参画するイベントの支援…

広島県立生涯学習センターが大学生とのマッチングをします

- 広島県立生涯学習センターでは、県内の市町が実施している地域学校協働活動を充実させるとともに大学生の地域貢献を促進するため、大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」を派遣します。
- 令和6年度から、「ワクワク学び隊」の派遣対象をすべての地域学校協働活動に拡大しています。
- 依頼元に大学生ボランティアへの交通費相当額の支給をお願いしています。



エントリー状況・チーム紹介／派遣希望書等ダウンロード

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47

TEL: 082-248-8848 FAX: 082-248-8840

MAIL: sgcsinkou@pref.hiroshima.lg.jp

HP: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-top.html>

ばれっとひろしま



大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」派遣実施要項

広島県立生涯学習センター

1 趣旨

この要項は、県内の市町が実施している地域学校協働活動（※）を充実させるとともに大学生の地域貢献を促進するため、県内の大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」（以下「ワクワク学び隊」という。）を派遣することに関して、必要な事項を定める。

※ 社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）第 5 条第 2 項に規定される、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

2 派遣の対象

「ワクワク学び隊」は地域学校協働活動に対して派遣する。

3 「ワクワク学び隊」に関する事務

「ワクワク学び隊」に関する事務は、広島県立生涯学習センター（以下、「生涯学習センター」という。）が行う。

4 募集

「ワクワク学び隊」の募集は、県内の大学の協力を得て行う。

5 登録**(1) 登録の要件**

「ワクワク学び隊」として登録する要件は、次のとおりとする。

ア 原則として県内の大学に在学する学生で、複数人で構成されていること

イ 政治・宗教・営利活動を目的としないこと

(2) 登録の有効期間

「ワクワク学び隊」の登録有効期間は、登録の日から登録の日が属する年度の末日までとする。

(3) 登録データの管理

登録されたデータは、個人情報保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）に基づき、適正に管理するものとする。

6 派遣**(1) 派遣の依頼**

「ワクワク学び隊」の派遣を希望する活動主催者は、生涯学習センターに派遣を依頼するものとする。

(2) 派遣の決定

生涯学習センターは、派遣依頼のあった者と「ワクワク学び隊」との調整を行い、派遣を決定する。

(3) 派遣の中止

生涯学習センターは、「ワクワク学び隊」の派遣に関わって支障がある場合には、該当する依頼元と協議した上で派遣を中止することができる。

7 秘密を守る義務

「ワクワク学び隊」として派遣される者は、活動上知り得た秘密を漏らしてはならない。

8 保険

生涯学習センターは、「ワクワク学び隊」のメンバーを被保険者とする傷害及び損害賠償の保険に加入する。

9 その他

この要項に定めるもののほか「ワクワク学び隊」の派遣に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要項は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要項は、平成 29 年 7 月 6 日から施行し、平成 29 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この要項は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要項は、令和 6 年 2 月 1 日から施行する。

令和8年4月8日

令和8年度 地域学校協働活動推進事業
大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」のエントリー状況

NO	チーム名	登録人数	活動内容		活動可能な時期	活動可能な地域	所属大学名
1	青年ボランティアグループ「カッターズ」	4	工作、スポーツレクリエーション、読み聞かせ、児童・生徒が参画するイベントの支援	子供たちが楽しめるように、日頃キャンプで養った力を活かしながら、活動を行います。季節や場所、人数に合わせて内容を考えます。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	対象市町すべて 特別支援学校	安田女子大学
2	HIT-ALPs 電気クラブ	39	実験、工作	日常に欠かせない「電気」の面白さを体験できる実験教室・工作教室を開催します。	<日にち・曜日等> 5月10日～3月31日頃 土日祝日で相談に応じます。 長期休暇についても相談に応じます。	広島市、大竹市、東広島市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町 オンライン対応可	広島工業大学
3	JCD出張理科実験教室プロジェクト	3	実験、工作	理科の面白さや楽しさを知ってもらうために、女子学生たちが楽しく工作や実験を教えます。	<日にち・曜日等> 4月10日～2月20日頃	広島市、呉市、三原市、尾道市、尾道市、大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町	広島工業大学
4	メイプルみっつ	25	工作、音楽、ダンス、スポーツ、レクリエーション	要請に応じて柔軟に活動の企画及び運営を行います。また、対象児童の学年や人数に合わせて、より良い活動の提供と支援を目指します。活動内容については、幅広い分野に対応いたしますので、派遣を御希望の場合は、御相談ください。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	東広島市	広島大学
5	レクリエーションボランティアサークル	9	工作、絵画、音楽、ダンス、レクリエーション、読み聞かせ	子どもとたくさんふれあい昨年は近隣の幼稚園へ行き、自分たちで作ったパープサートを披露しました。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	広島市	広島文化学園大学
6	ミツキー	7	工作、音楽、レクリエーション、学習支援、学校内での活動支援、児童・生徒が参画するイベントの支援	大学のボランティアサークルで活動しています。様々な活動の中でも、子供虐待防止のシンボルマークのオレンジリボン啓発として、市民公開講座を企画・開催し、子供虐待防止運動を行っています。	<日にち・曜日等> 春休み（2月頃～3月末まで）	広島市、呉市、府中町、海田町、坂町 特別支援学校	広島文化学園大学

7	ひっしいにっしい〜☆	4	実験、工作、絵画 音楽、読み聞かせ 学習支援	全員が心理学科なので、子供の心理や発達に興味があります。ボランティアで得た経験を将来に活かせばいいと思います。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	呉市、竹原市、東 広島市、特別支援 学校、オンライン 対応可	広島国際大学
8	ギター娘	3	実験、工作、絵画 音楽、ダンス、ス ポーツ	私たちは、教育学科に所属しており、子供達に寄り添いながら、子供達自身が楽しめるようなサポートを行いたいと思っています。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	対象市町すべて	広島修道大学
9	にじいろ	3	工作、スポーツ、 読み聞かせ、学習 支援、学校内での 活動支援、児童・ 生徒が参画するイ ベントの支援	全員特別支援教育を学んでいる私たちが、子どもたちの「ワクワク」をサポートします。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	広島市、廿日市 市、府中町、熊野 町、特別支援学校	広島文化学園大学
10	ハッピークローバー	4	工作や音楽、ス ポーツなど	私たちのグループは、工作や音楽、スポーツなどを通して子どもたちとふれあい、明るく活動することを目的としています。協力しながら、チームワークの大切さを育み、地域との関わりの中で互いの成長につなげていきます。	<日にち・曜日等> 要請に応じて、都合の合う日に活動します。	広島市、廿日市市	広島修道大学

寄って 話して
自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム

おや ぱ ろ
親プロ



「親の力」をまなびあう学習プログラム（通称「親プロ」）は、気軽に交流できる雰囲気の中で、親の悩みに対応した、どの家庭でもありそうな身近な場面での「子供との関わり方」を考え、話し合うための教材です。

親プロは…

- ◇親子関係や家族関係をより豊かなものにしていくきっかけ作りのために、子育てについて交流しながら学び合う「寄って、話して、自ら気づく」参加型の学習プログラムです。
- ◇少人数でも、多くの方が集まる場合でも実施できます。
- ◇様々な場面で使える子育ての段階に応じた複数のプログラムがあります。
- ◇話し合いをスムーズに進行するために、ファシリテーターを派遣します。



「親プロ」での学びは、

- ①子供への理解が深まります。
- ②保護者同士の交流が深まります。
- ③子育てについて振り返り、家庭教育について新たな気づきがあります。



【参加者の声】



子育てを振り返ることができました。

教材は、ワークシートに記入するタイプの他にも、大型モニターやプロジェクター投影対応のデジタル版、スマートフォンやタブレット端末対応のオンライン版も作成しています。

私だけじゃない、みんな同じなんだと少し気が楽になりました。

転勤してきたばかりでしたが、仲間ができました。






お問い合わせはこちらまで！

広島県立生涯学習センター（ぱれっとひろしま）TEL：082-248-8848
メール：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp HP：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>
または各市町の「家庭教育担当課」へお問い合わせください。




「親の力」をまなびあう学習プログラム」一覧 ☆:デジタル版あり

段階	対象	No.	教材タイトル
子育て準備期 	中学・高校生など 青少年	1	おぎゃーってスゴイ！ ～生まれてきた自分 やがて生まれてくる命～
		2、2-2(アレンジ版)	親しらず 子しらず ～親子関係を振り返る～
		3	おや！ おや？ ～自分のあゆみと親のかかわり～
	まもなく親になる人	4	親になるって！？ ～命を授かる責任と喜び～
		5	妊娠期のカラダとココロ ～パートナーの理解と協力～
子育て前期 	0～2歳児の親	6、6-2(アレンジ版)	出産は初めの一步！ ～思い描こう、赤ちゃんのいる生活～
		7	私の時間、子供の時間 ～つくっていますか？心のゆとり～
		8	お付き合いって難しい？！ ～「私と周り」の人間関係を振り返る～
	3～6歳児の親	9	ワイワイ、キヤーキヤー！ ～「子供と遊び」について考える～
		10	買って買って！ ～さあ困った！あなたなら？～
		10-2(アレンジ版)	こんな時、どうする？ ～子供の気持ちを受け止める～
		11	〇〇ちゃんがするっ！！ ～自我の芽生えと親の思い～
	小学1～3年生の親	12	もうすぐ小学生！ ～これまでの子育てを振り返る～
		12-2(アレンジ版)	もうすぐ小学生！ ～期待と不安の中味とは？～
		13	親子でやってみよう！ ～楽しい小学校生活を過ごすために～
子育て後期 	小学4～6年生の親	★14	くらべないで！ ～同じ子供なんて一人もない～
		★15	みなおして！ ～多様な視点から子供を見る～
		16	体と心の変化 ～子供の思い、親の戸惑い～
	中学・高校生の親	17	どうする？ どういう？ ～子供の間人間関係へのかかわり～
		18	さあ、どっち！？ ～信じる、見守る、待つ、聞く～
		19	思い出してみても… ～私にもあった青春時代～
		20	キャッチボールは得意ですか？～気持ちを伝える胸の真ん中で受け止める～
		21	ほどよい距離感って？～子供の自立と親の自立～
子育て支援期	中高齢など 子育て支援者	22	よりそってみて ～子育て環境の変化を知る～
	23	たちどまってみて ～こんな場面であなたなら？～	
	24	かかわってみて ～地域の大人ができること～	

テーマ別に開発した教材 ☆多様化する現代的課題に対応した教材です。

小学生～高校生の父親	★25	お父さんの子育てトーク！ ～「父親」の楽しみを持ち寄ろう～
乳幼児～高校生の親	26	スマホ！ウチではどうする？！～考えてみて、わが家流のつきあい方～
小学生～高校生及びその親	26-2(アレンジ版)	スマホ時代の子供たち～身につけたいスマホリテラシー～
子育て期の親、働く人など	27	向きあってみて… ～「仕事」と「子育て」の調和のために～
まもなく親になる人、0～3歳児の親子	28	おひざにだっこでおはなししましょう～絵本をひらいてみませんか～
まもなく親になる人、0～3歳児の親	29	おひざにだっこでおはなししましょう～読み聞かせ、どうしてる？～
中学・高校生などの青少年	30	地域ぐるみで子育て！～親の立場で考えてみよう～
	31	あなたならどうする、どう考える？～親として、地域の一人として～

親子コミュニケーション応援編 ☆子供の気持ちに共感した接し方、コミュニケーションの方法を具体的に考える教材です。

概ね2、3歳～6歳児の親 	★コー1	「ちゃんとしてね！」で伝わってる？
	コー2	ほめて「楽」に子育て～悩むの中止で注視しよう～
	コー3	待つ門には福がくる！？
	コー4	いきなりどなっていませんか？
	コー5	備えあれば怒りなし！？
	コー6	指示より支持してみよう

短時間でできる教材 ☆乳幼児の親を対象として「サイコロ」や「カード」で楽しく学べる教材です。

0歳～2歳児の親	★ミニー1	みんなどうしてる？～親編・親の生活編・子供の生活編～
	★ミニー2	デジタル時代の子育て～スマホの使い方 みんなどうしてる？～

「親の力」をまなびあう学習プログラム」Q&A

Q. 「親プロ」を活用することで、どんな成果がありますか？

A. 親自身の子育ての悩みや不安を解消するほか、親同士の交流・ネットワークを深めることができます。子供たちの明るい笑顔と未来のために、親の学びや育ちを応援することができるプログラムです。

Q. 時間はどのくらいかかりますか？

A. 90分～120分のプログラムが多くありますが、15～50分程度の短時間で活用いただけるものもあります。参加者のニーズや「場」に応じて、プログラムをアレンジして短時間で実施することもできます。

Q. 講師は誰が務めるのですか？

A. 県や市町の養成講座を修了したファシリテーターが、学習プログラムの進行を務めます。参加者が安心して自分の意見を言ったり、人の意見を聞いたりすることができるような雰囲気を作り、学びや交流を促していく役割を担います。

「親プロ」について詳しくはこちらからどうぞ！

紹介動画も視聴できます



新しい家庭教育支援プログラム

「こころをつなぐ家庭教育プログラム」始動!!

「ここつな」

「こころをつなぐ家庭教育プログラム」（通称「ここつな」）は、身近にある現代的課題に対応した新シリーズです。

「親の力」をまなびあう学習プログラム」とともに、現代の家庭を応援していきます。

「ここつな」は…

- ◇現代の家庭を取り巻く課題について意見交流を行うことで、参加者が思いや考えを上げたり、深めたり、新たな気づきを促します。
- ◇親になる前の世代から中高年まで、全世代が対象の柔軟な設計です。
- ◇少人数でも、多くの方が集まる場でも実施可能です。
- ◇今後も、現代的課題に対応したプログラムを順次開発し、拡充していきます。

プログラム第一弾

おしゃべりの場「あるある」

誰もが心地よい
安心な参加ルール
「話したい人が話す」
「聴くだけでもOK」
という安心感を重視

和やかな雰囲気
家庭教育関係の
ファシリテーターが
和やかな雰囲気
を進めます。

サイコロやカードで決める
対話のテーマ

- ◎サイコロの目などに従って、肩の力を抜いて話せます。
- ◎参加者に応じて、柔軟にテーマを設定できます。

対話のテーマ

- (例) 子育て奮闘記バージョン
- ★子供のスマホあるある
 - ★子供とお出かけ
ハプニングあるある
 - ★静かな時ほど
何かが…あるある

お問い合わせはこちらまで！

広島県立生涯学習センター（ぱれっとひろしま）TEL：082-248-8848
メール：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp HP：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>
または各市町の「家庭教育担当課」へお問い合わせください。



社会教育士

知っていますか？

詳しくは
特設サイトへ



私たちのまちや暮らしにある様々な課題。

その課題の解決に向けて、地域に暮らすみなさんを支えるのが

「社会教育士」です！



文部科学省

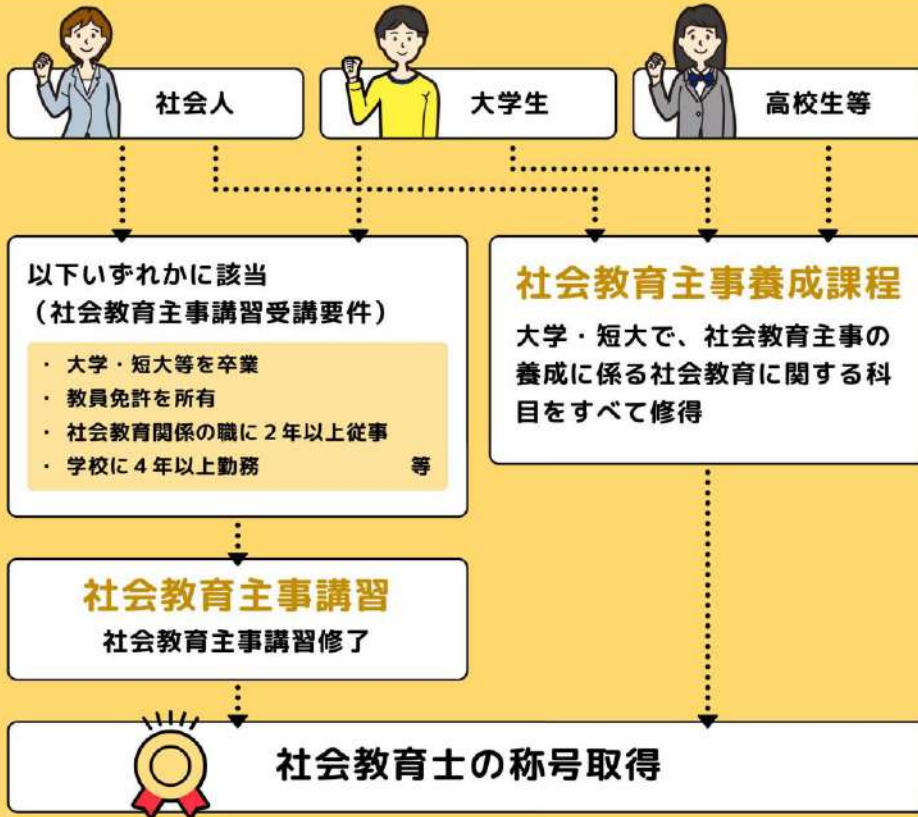


社会教育士

社会教育士とは？

社会教育士は、文部科学大臣の委嘱を受けた大学等の教育機関が実施する講習や大学での養成課程を修了した人たちの**称号**です。講習や養成課程で習得した社会教育の制度や基礎的な知識に加え、**コーディネート能力**、**ファシリテーション能力**、**プレゼンテーション能力**等を活かし、行政や企業、NPO、学校等の多様な場で活躍することが期待されています。

社会教育士取得へのステップ



こんな方に社会教育士になることをおすすめします！

行政職員

どの部署の職員にとっても必要な地域のニーズに寄り添い、地域住民と協働していくための専門的スキルが身につきます。つまり、全ての行政職員におすすめです！



NPOに所属する人

地域づくりや地域の課題解決に取り組む方には欠かせない、行政や住民等との連携・協働をスムーズにする「学び」のスキル・ノウハウが体系的に身につきます。



企業

企業が地域とともに持続的に発展していけるよう、地域の課題解決やSDGsの推進にも積極的に関わっていききたいという方、特に企業のCSR担当の方におすすめです。



学校の教職員

子供の主体的・対話的で、探究的な学びの場や、社会に開かれた学校づくりを進めていくために、地域の人と連携したいと思っている方におすすめです。



社会教育士は、社会教育の制度や仕組み、基礎的な知識に加え、下記の専門性の習得をねらいとした課程や講習を修了した人たちの称号です。

1

ファシリテーション能力

人のやる気に火をつけたり、ものごとを自分事化していくプロセスを支えたりというような、活動への意欲・自発性を引き出しながら意識・行動の変化を促していく「学び」を支援するための基礎的な知識と技能

2

プレゼンテーション能力

地域のヒト、コト、モノや、地域で共有したい想いや願いなどの情報を、より多くの人に、わかりやすく、共感しやすい方法で積極的に伝えていくための基礎的な知識と技能

3

コーディネート能力

人どうし、活動どうし、組織どうしなど、異なる他者どうしが相互理解を深め、信頼し合い、互いを支え合うことができる関係(協働)へと調整するための基礎的な知識と技能

これまでの社会教育主事と なにが違うの？

Point
01

社会教育主事講習・養成課程で学ぶ内容が変わった！

社会教育主事が、これまで以上に人づくりや地域づくりの中核的な役割を担うことができるよう、その職務遂行に必要な基礎的な資質・能力を養成するため、社会教育主事講習及び大学等における社会教育主事養成課程の科目の改善が図られました。

- 社会教育主事講習・養成課程に「生涯学習支援論」と「社会教育経営論」の2科目を新設
- 社会教育主事養成課程において「社会教育実習」が必修化

Point
02

発令を受けていなくても名乗れる称号ができた！

社会教育主事は、都道府県・市町村教育委員会から「社会教育主事」として発令されなければ、その職務に就くことができません。そのため、これまでもNPOや社会教育関係団体、企業、学校教職員、PTAなどの方々が講習や養成課程を受講し、さまざまな場で活躍していましたが、「社会教育主事」とは名乗ることができませんでした。そこで、講習や養成課程における学習成果がさらに広く社会における教育活動に生かされるよう、定められた科目を修了した者は「社会教育士」と称することができるようになりました。

社会教育主事が、教育的専門職員として都道府県及び市町村の教育委員会に置かれなくてはならないことは、これからも変わりありません。地域における様々な分野で活躍する社会教育士が増えるにつれ、「学びのオーガナイザー」としての総合的な視点に立った地域全体の社会教育振興に取り組む社会教育主事の役割はますます重要になります。

■ 『社会教育士』の称号を取得するには？

社会教育主事講習を受講して必要な単位を修得する必要があります。令和8年度に開催される講習は次のようなものがあります。

◎ ライブ配信やeラーニングは、職場や自宅からオンラインで受講可能！

※講習の内容は変更になることがあります。

主 催	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【A】	広島大学 社会教育主事講習	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【B】 広島会場
会 場	【通常コース】 オンライン 社会教育実践研究センター（東京） 【オンラインコース】 自宅か職場からオンライン受講	広島大学 東広島キャンパス（東広島市）	広島県情報プラザ（広島市）
時 期	【通常】 令和8年7月10日(金)～8月20日(木) 【オンライン】 令和8年7月10日(金)～8月28日(金)	令和8年7月21日(火)～8月20日(木)	令和9年1月12日(火)～2月17日(水)
時 間	平日9:30～17:15 (ライブ配信・集合形式の場合)	平日10:30～17:50 (ライブ配信・集合形式の場合) ※8:50開始となる日もあります。	平日9:30～17:15 (ライブ配信・集合形式の場合)
定 員	116名(【通常】80名、【オンライン】36名(全国))	40名	80名(主会場：東京)、40名(広島会場)
単位数	4科目8単位 (各科目2単位) ★複数年での分割受講が可能(科目ごと)		
生涯学習概論(※)	生涯学習の理念と施策・社会教育の意義と展開等		
	【通常・オンライン】 ◎eラーニング (約25.5時間) ◎ライブ配信 (約4.5時間・1日)	◎ライブ配信 (約30時間)	◎eラーニング (約24時間) ◎ライブ配信 (約6時間・1日)
社会教育経営論	社会教育行政の経営戦略・社会教育行政と地域活性化等		
	【通常・オンライン】 ◎eラーニング (約25.5時間) ◎ライブ配信 (約4.5時間・1日)	◎ライブ配信 (約8時間) ●集合形式 (約22時間)	◎eラーニング (約24時間) ◎ライブ配信 (約6時間・1日)
生涯学習支援論	学習支援に関する理論・参加型学習の実際とファシリテーション技法等 (約30時間)		
	【通常】 ●集合形式 (約30時間・5日) 【オンライン】 ◎ライブ配信 (約30時間・5日)	●集合形式 (約30時間)	◎ライブ配信 (約12時間・2日) ●集合形式 (約18時間・3日)
社会教育演習	教育事業の立案・展開の実際		
	【通常】 ●集合形式 (約30時間・5日) 【オンライン】 ◎ライブ配信 (約30時間・6日)	●集合形式 (約60時間)	●集合形式 (約30時間・5日)
特 徴	・県外受講者との交流機会が多い ・通常コースとオンラインコースがあり、勤務状況等に合わせた受講しやすい	・学校の夏休み期間を利用して、教職員等が受講しやすい ・県外受講者との交流機会が多い	・冬季の行事閑散期に開催 ・eラーニングによるオンデマンド受講が多く、勤務の状況に応じて受講しやすい

- ・大学等の対応する科目を履修済みの場合、既修得単位として認定を受けることができます。
- ・その他、県外の大学等でも、オンラインやオンデマンドを活用した講習が開催されています。
- ・詳しくは、文部科学省のホームページを参照、又は、広島県立生涯学習センターまでお問合せください。



社会教育士

【申込先】 広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47
TEL : 082-248-8848 / Mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp



学校と地域が連携・協働して、学校と地域をつなぎ、学びを創り出す

社会教育士

になりませんか

?

詳しくは
特設サイトへ

★「社会教育主事講習」の御案内★

「人づくり・つながりづくり・地域づくり」のスペシャリスト 学びと地域をむすぶ オーガナイザー 社会教育士

講習を受講すれば…

教職員ならだれもがスキルアップしておきたい

- ★1 コーディネート能力
- ★2 ファシリテーション能力
- ★3 プレゼンテーション能力

が身に付きます

★ こんな場面で役立ちます ★

教員の
授業づくりに

1

探究学習やキャリア教育、
主体的・対話的な学びの場づくりなど、
教育内容・授業の改善・充実に役立つ！

校長・教頭
CS担当教員等に

2

地域連携や多様な主体とのネットワーク
づくりの視点が、「社会に開かれた教育
課程」の実現やコミュニティ・スクールの
効果的な運営に役立つ！

行政職員
・指導主事等に

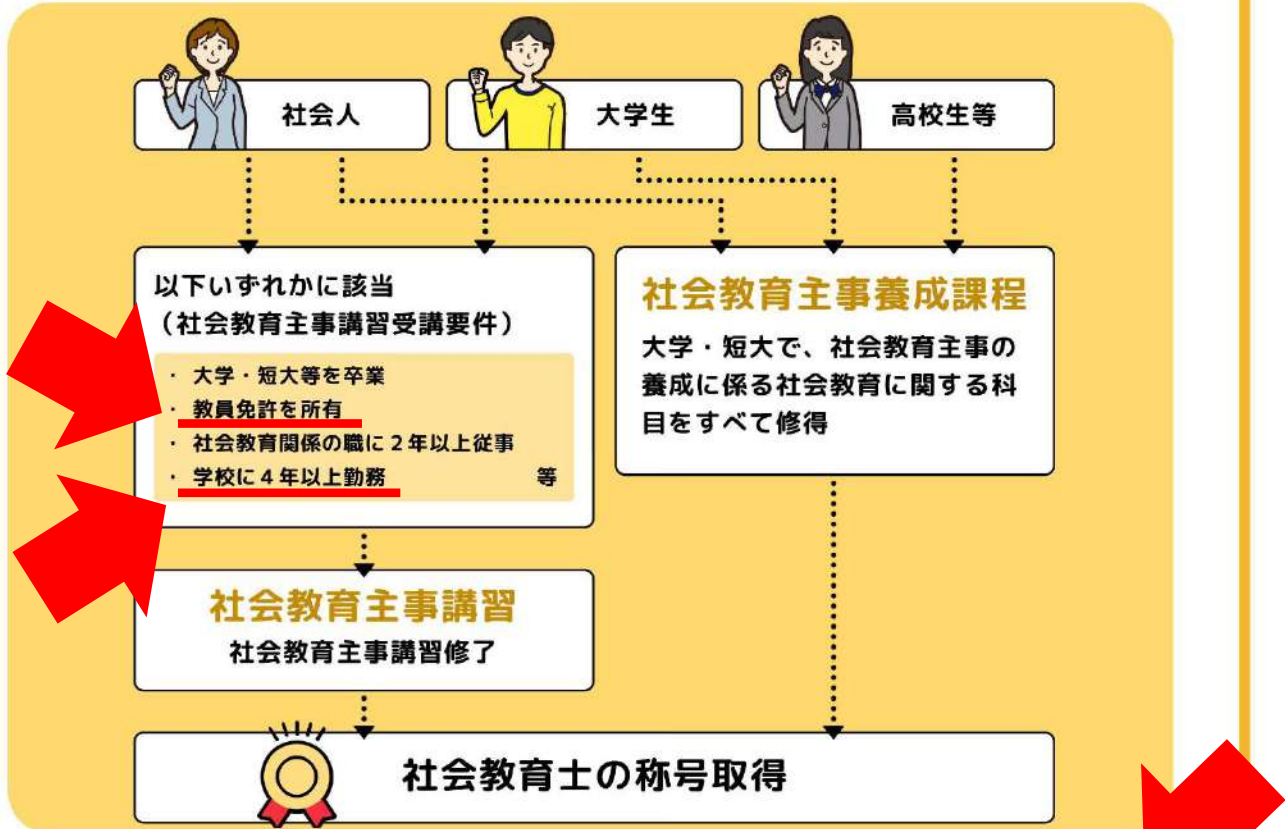
3

学校教育・社会教育双方の部署に社会教育
主事(士)を配置することで、教育委員会
管内のコミュニティ・スクールと地域学校
協働活動の一体的推進体制の構築が進む！

社会教育士とは？

社会教育士は、文部科学大臣の委嘱を受けた大学等の教育機関が実施する講習や大学での養成課程を修了した人たちの**称号**です。講習や養成課程で習得した社会教育の制度や基礎的な知識に加え、コーディネート能力、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力等を活かし、行政や企業、NPO、学校等の多様な場で活躍することが期待されています。

社会教育士取得へのステップ



こんな方に社会教育士になることをおすすめします！

行政職員

どの部署の職員にとっても必要な地域のニーズに寄り添い、地域住民と協働していくための専門的スキルが身につきます。
つまり、全ての行政職員におすすめです！



NPOに所属する人

地域づくりや地域の課題解決に取り組む方には欠かせない、行政や住民等との連携・協働をスムーズにする「学び」のスキル・ノウハウが体系的に身につきます。



企業

企業が地域とともに持続的に発展していけるよう、地域の課題解決やSDGsの推進にも積極的に関わっていきたいという方、特に企業のCSR担当の方におすすめです。



学校の教職員

子供の主体的・対話的で、探究的な学びの場や、社会に開かれた学校づくりを進めていくために、地域の人と連携したいと思っている方におすすめです。



社会教育士は、社会教育の制度や仕組み、基礎的な知識に加え、下記の専門性の習得をねらいとした課程や講習を修了した人たちの称号です。

1

ファシリテーション能力

人のやる気に火をつけたり、ものごとを自分事化していくプロセスを支えたりというような、活動への意欲・自発性を引き出しながら意識・行動の変化を促していく「学び」を支援するための基礎的な知識と技能

2

プレゼンテーション能力

地域のヒト、コト、モノや、地域で共有したい想いや願いなどの情報を、より多くの人に、わかりやすく、共感しやすい方法で積極的に伝えていくための基礎的な知識と技能

3

コーディネート能力

人どうし、活動どうし、組織どうしなど、異なる他者どうしが相互理解を深め、信頼し合い、互いを支え合うことができる関係(協働)へと調整するための基礎的な知識と技能

これまでの社会教育主事となにが違うの？

Point
01

社会教育主事講習・養成課程で学ぶ内容が変わった！

社会教育主事が、これまで以上に人づくりや地域づくりの中核的な役割を担うことができるよう、その職務遂行に必要な基礎的な資質・能力を養成するため、社会教育主事講習及び大学等における社会教育主事養成課程の科目の改善が図られました。

- 社会教育主事講習・養成課程に「生涯学習支援論」と「社会教育経営論」の2科目を新設
- 社会教育主事養成課程において「社会教育実習」が必修化

Point
02

発令を受けていなくても名乗れる称号ができた！

社会教育主事は、都道府県・市町村教育委員会から「社会教育主事」として発令されなければ、その職務に就くことができません。そのため、これまでもNPOや社会教育関係団体、企業、学校教職員、PTAなどの方々が講習や養成課程を受講し、さまざまな場で活躍していましたが、「社会教育主事」とは名乗ることができませんでした。そこで、講習や養成課程における学習成果がさらに広く社会における教育活動に生かされるよう、定められた科目を修了した者は「社会教育士」と称することができるようになりました。

社会教育主事が、教育的専門職員として都道府県及び市町村の教育委員会に置かれなくてはならないことは、これからも変わりありません。地域における様々な分野で活躍する社会教育士が増えるにつれ、「学びのオーガナイザー」としての総合的な視点に立った地域全体の社会教育振興に取り組む社会教育主事の役割はますます重要になります。

■ 『社会教育士』の称号を取得するには？

社会教育主事講習を受講して必要な単位を修得する必要があります。令和8年度に開催される講習は次のようなものがあります。

◎ ライブ配信やeラーニングは、職場や自宅からオンラインで受講可能！

※講習の内容は変更になることがあります。

主 催	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【A】	広島大学 社会教育主事講習	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【B】 広島会場
会 場	【通常コース】 オンライン 社会教育実践研究センター（東京） 【オンラインコース】 自宅か職場からオンライン受講	広島大学 東広島キャンパス（東広島市）	広島県情報プラザ（広島市）
時 期	【通常】 令和8年7月10日(金)～8月20日(木) 【オンライン】 令和8年7月10日(金)～8月28日(金)	令和8年7月21日(火)～8月20日(木)	令和9年1月12日(火)～2月17日(水)
時 間	平日9:30～17:15 (ライブ配信・集合形式の場合)	平日10:30～17:50 (ライブ配信・集合形式の場合) ※8:50開始となる日もあります。	平日9:30～17:15 (ライブ配信・集合形式の場合)
定 員	116名(【通常】80名、【オンライン】36名(全国))	40名	80名(主会場：東京)、40名(広島会場)
単位数	4科目8単位(各科目2単位) ★複数年での分割受講が可能(科目ごと)		
生涯学習 概論 (※)	生涯学習の理念と施策・社会教育の意義と展開等		
	【通常・オンライン】 ◎eラーニング(約25.5時間) ◎ライブ配信(約4.5時間・1日)	◎ライブ配信(約30時間)	◎eラーニング(約24時間) ◎ライブ配信(約6時間・1日)
社会教育 経営論	社会教育行政の経営戦略・社会教育行政と地域活性化等		
	【通常・オンライン】 ◎eラーニング(約25.5時間) ◎ライブ配信(約4.5時間・1日)	◎ライブ配信(約8時間) ●集合形式(約22時間)	◎eラーニング(約24時間) ◎ライブ配信(約6時間・1日)
生涯学習 支援論	学習支援に関する理論・参加型学習の実際とファシリテーション技法等(約30時間)		
	【通常】 ●集合形式(約30時間・5日) 【オンライン】 ◎ライブ配信(約30時間・5日)	●集合形式(約30時間)	◎ライブ配信(約12時間・2日) ●集合形式(約18時間・3日)
社会教育 演習	教育事業の立案・展開の実際		
	【通常】 ●集合形式(約30時間・5日) 【オンライン】 ◎ライブ配信(約30時間・6日)	●集合形式(約60時間)	●集合形式(約30時間・5日)
特 徴	・県外受講者との交流機会が多い ・通常コースとオンラインコースがあり、勤務状況等に合わせて受講しやすい	・学校の夏休み期間を利用して、教職員等が受講しやすい ・県外受講者との交流機会が多い	・冬季の行事閑散期に開催 ・eラーニングによるオンデマンド受講が多く、勤務の状況に応じて受講しやすい

- ・大学等の対応する科目を履修済みの場合、既修得単位として認定を受けることができます。
- ・その他、県外の大学等でも、オンラインやオンデマンドを活用した講習が開催されています。
- ・詳しくは、文部科学省のホームページを参照、又は、広島県立生涯学習センターまでお問合せください。

★教職員等の受講に係るサービスについては、各所属長の判断となりますが、一般的には「職務専念義務免除」で受講できます。

★所属長及び所管の教育委員会等におかれましては、教職員の受講への御理解・御協力をお願いします。



社会教育士



【申込先】 広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

TEL : 082-248-8848 / Mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

「ひらく つながる 語り合う」

広島県社会教育士 ネットワーク

広島県立生涯学習センターでは、社会教育主事講習や大学の養成課程等を修了されて、「社会教育士」の称号を得た皆さんが、修了後も、つながり、学び合うためのネットワークづくりを行っています。

金

参加すると…

- ◎ 「継続的な学び」「情報交換の場」に関する情報が入手できます。（不定期）
- ◎ 社会教育士の称号を取得した方に関する情報を各市町に提供します。（同意していただいた方のみ）

参加方法

二次元コードを読み込んで、登録フォームから申し込んでください。



皆さんの参加をお待ちしています！

お問合せ

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840

MAIL : sgoshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

HP : <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

ぱれっとひろしま

